

令和02年度 第1回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年07月14日 午後01時30分～午後03時10分

開催場所 滝野川警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、警備課長、地域課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議で出された要望等に対する取組結果について
 - (1) 委員から「自治会で年末夜警を行うので、士気高揚のためにも是非警察の方に顔を出してほしい。」との要望を受け、生活安全課を中心に46の自治会に激励巡回を行い、各自治会から大変好評であった旨の説明をした。
 - (2) 委員から「8班8部制の導入により、超過勤務の抑制につながっていますか。」との質問を受けて検証を行い、超過勤務は抑制され署員からも好評であった旨の検証結果を説明した。
- 2 刑法犯等検挙状況について
 - (1) 治安対策として、「原則現場で逮捕」を推進し成果が出ている旨を説明した。
 - (2) 相談事案についても、「積極的な事件化」を図り成果が出ている旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 新型コロナウイルス感染症への滝野川警察署の対応について
 - ア 取決め事項（滝野川ルール）の策定
各種会議の縮小及び中止、各課事務室の課員以外立入禁止措置等
 - イ 飛沫感染防止対策
受付、交番、パトカー内のビニールシート設置等
 - ウ 感染症又はその疑いのある者への対応
タイベックスーツを着用しての取扱い等
 などについて説明した上で、今後の新型コロナウイルス感染症対策について意見を求めた。
 - (2) 滝野川警察署の交通安全対策について
 - ア 交通安全運動
子供交通安全教室、自転車安全教室、各種キャンペーンの実施等
 - イ 交通環境の改善
視覚障害者用信号機の設置、信号機の横断歩行秒数の調整等
 - ウ 主要幹線道路、主要交差点での交通取締り
明治通り等での速度取締り、飛鳥山交差点等での進路変更違反取締り等
 などについて説明した上で、交通安全対策の取組みについて意見を求めた。
 - (3) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
 - ア 駐車標章取締り件数及び駐車の苦情受理状況
昨年同時期と比較し、取り締まり件数、苦情ともに増加
 - イ 最重点路線、重点地域の継続実施
駐車の苦情の多い幹線道路及びその周辺地域を指定し取締りを実施
 などについて説明した上で、地域実態に即した活動ガイドラインのあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

委員から「署長からの説明のとおり取り組んでいただいた上で、交通安全対策について、自転車利用者のマナー違反や交通違反が散見されるので対策を講じてほしい。」旨の要望があった。

[その他の意見要望等]

委員から「九州では水害により避難所を開設する地域があったが、都内でも水害等の発生により避難所を開設する可能性があるため、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの避難所運営について、有効な施策や注意すべき点等あればご指導いただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第3回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年12月17日 午後01時30分～午後03時10分

開催場所 滝野川警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 6名

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議で出された要望に対する取組結果について
委員から「ふれあい連絡協議会等の各種イベントに交番のお巡りさんに来ていただき、交番と地域住民の間で顔の見える関係を構築してほしい。」との要望を受け、管内の各自治会を6ブロックに分けて実施した「安全安心のつどい」において、その地区の交番に勤務する地域課員を紹介したところ参加者から好評であった旨を紹介した。
- 2 皇室関連行事に伴う警備について
訓練やパレード沿道警備、管内に所在する関連施設警備について説明した。
- 3 刑法犯検挙状況について
治安対策として「原則現場で逮捕」を推進し成果が出ている旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) ワークライフバランスの取組状況について
 - ア 8班8部制の試験導入
 - イ 出勤時間の変更
 - ウ 特別点検実施回数の削減
 - エ 業務のスリム化
 等を説明した上で、ワークライフバランスの取組について意見を求めた。
 - (2) 女性の働きやすい職場作りに向けた取組状況について
 - ア 各種相談員の指定
 - イ 署長だけが開けて読むことができる投函箱の設置
 - ウ 女性職員意見交換会の実施
 - エ 各種ハラスメント防止に向けた署長による繰り返しの指導
 等を説明した上で、女性の働きやすい職場作りの取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
 - ア 勤務時間の弾力化や業務の効率化が図られており、とても良い取組だと思う。
 - イ 新しいものを取り入れると反する意見もあると思う。8班8部制という新しい取組については3ヶ月・半年・1年といった長いスパンでしっかり検証してより良いものにしてもらいたい。
 - (2) について
 - ア きめ細かい取組でとても参考になった。特に署長が直接読む投函箱の設置はすばらしい取組で是非自分のところでもやっていきたい。
 - イ 各種ハラスメントの防止に向けて、署長にはこれからも機会あるごとに注意喚起してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「先日、自治会で避難所開設訓練を実施し気付いたのですが、避難所開設時には避難所内の治安のため警察の方々に巡回してほしい。」との意見があり、警視庁きずな隊の活動について説明した。
- 2 委員から「自治会で年末夜警を行うので、士気高揚のためにも是非警察の方に顔を出してほしい。」旨の要望があった。
- 3 「8班8部制の導入により、超過勤務の抑制につながっていますか。」との質問があり、今月から導入のため次回委員会で発表する旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年09月24日 午後01時30分～午後02時50分

開催場所 滝野川警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、警備課長、地域課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警察・消防合同災害訓練について
本訓練で消防署との連携強化と情報共有の確認をし、また約400名の住民が参加したことで自助、共助の意識の高揚を図ることができた旨を説明した。
- 2 特殊詐欺について
特殊詐欺の被害状況と犯行予兆電話の発生状況について説明した。犯行手口として還付金詐欺の被害が多い旨を説明した。
- 3 運転免許証の自主返納数について
前回会議以降の運転免許証の自主返納数について説明した。高齢者宅への戸別訪問や当署での面接を実施した結果、昨年同期に比べ大幅に返納数が増加した旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
平成31年度第1回会議において出された「交番新聞に高齢者が一目で分かるような避難場所の地図を掲載していただきたい。」旨の要望については、交番新聞の半面に避難場所の地図を掲載し、地域住民に寄り添った新聞を作成した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
若手警察官の現状と指導育成について
若手警察官の意識調査結果
独身寮の現状
若手警察官育成プログラムの推進
などについて説明した上で、更なる若手警察官の早期育成に向けた指導方針の取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
しっかりとした指導育成方針を実施しており頼もしいと思う。
有事の際に備えて署の近くに待機寮があるのは住民としては心強い。
仕事から離れて、スポーツ等で若手とコミュニケーションをとることは素晴らしいと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「ふれあい連絡協議会等の各種イベントに交番のおまわりさんに来ていただき、交番と住民の顔の見える関係を構築していただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「犯人逮捕の端緒を聞き、防犯カメラやドライブレコーダーの必要性を改めて感じた。」旨の発言があった。
- 3 委員から「10月の皇室関連行事に伴い管内の神社等に対する対策を講じていただけるのか。」との質問があり、署長から遊動警戒を実施する旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月20日 午後02時30分～午後03時50分

開催場所 滝野川警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。地域課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えたテロ事案対処訓練について
本訓練を通じて隣接警察署や多くの滝野川パートナーシップ参画団体との連携強化及び今後の協力体制を構築することができた旨を説明した。
- 2 通学路対策について
管内に所在する小学校に対し児童の通学路における安全の確保をするため警察車両による遊動警戒を実施中である旨を説明した。
- 3 春の全国交通安全運動の実施結果について
地域住民等の交通安全意識の高揚を呼び掛けるため、警視庁音楽隊や警視庁騎馬隊等を要請し交通安全パレードを実施した旨を説明した。
- 4 刑法犯検挙状況について
前回会議以降の刑法犯検挙状況について説明した。挙署一体となった事件の早期解決のため、現行犯での逮捕を見据えた現場臨場を実施した結果、前年同期に比べ現行犯逮捕の検挙件数が増加した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 取調べ録音録画について
取調べ録音録画の実施状況
設置型録音録画装置及び小型可搬型録音録画装置の設置要領
などについて説明した上で、取調べ録音録画の不適正事案を発生させないための取組状況等について意見を求めた。
 - (2) DV・ストーカー事案について
DV・ストーカー事案の相談件数及び検挙件数
DV・ストーカー事案の具体的事例
などについて説明した上で、今後のDV・ストーカー事案に対する対応要領のあり方等について意見を求めた。
 - (3) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
駐車標章取締り件数及び駐車の苦情受理状況
最重点路線、重点地域の継続実施
について説明した上で地域実態に即した活動ガイドラインのあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
署長からの説明のとおり適正に実施していただきたい。
 - (2) について
DV事案の女性被害者は自分から相談するのをためらうと思うので、交番の取扱いで警察から女性の怪我に気付いて声を掛けてくれると被害者は助かると思う。
警察でDV相談を受けた際、事案の危険度を見分けるのは大変難しいと思うので多くの警察官の目で確認をしていただきたい。
ストーカー被害に遭った被害者宅に対して、パトロールメモを投函していただくと不安が取り除かれるので実施していただきたい。
 - (3) について
取締り活動ガイドラインの見直しについては、署長から説明があったとおり実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「外国人が都電の線路に立ち入ったりするのを見掛けるので対策を講じて

- いただききたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「特殊詐欺で新しい騙しの手口が発生した場合、早く住民に知らせていただきたい。」旨の要望があった。
 - 3 委員から「警察で作成している交番新聞は大変素晴らしいので、震災の際の避難所の場所も掲載していただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月14日 午後02時00分～午後03時40分

開催場所 滝野川警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 6名

内 容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 大規模災害発生時を想定した合同救出救助訓練の実施について
解体予定の中学高等学校の校舎を借りた暗所での災害用資器材習熟訓練や、北区危機管理室防災課と合同で救出救助訓練を実施し、連携強化と救出救助技能の向上に努めた旨を説明した。
- 2 管内の特殊詐欺被害状況について
前回会議以降の特殊詐欺発生状況と被害手口について説明した。本年に入ってから、還付金名目のアポ電が増加している旨を説明した。
- 3 交通安全教室の取組について
春休みに入る前に、管内に所在する保育園、幼稚園に対しマジックショーを交えた交通安全教室の開催や交通事故防止の広報チラシを配布し、春休み期間中に外出の機会が多くなる児童に対する交通事故防止対策を推進した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
児童虐待、高齢者虐待、障害者虐待について
方面区内警察署別の児童相談所への通報件数
当署の児童虐待事案取扱状況
当署の各種虐待に関する相談受理件数
自治体との情報共有、虐待専用ダイヤル189番
過去に署長が取扱った虐待事案
について説明した上で、虐待から重大事件に発展しないための取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
管内はマンションが多く、家族以外が虐待を見つけるのは難しいと思う。警察が小さなSOSの発見に努めていただきたい。
虐待を認知した際は、厳重注意ではなく、積極的な事件化をしていただきたい。
児童相談所の虐待専用ダイヤルがあることは知らなかったので、全国共通ダイヤル189番を広く広報していただきたい。
虐待についての話しはととても勉強になりました。将来親になる学生に対して虐待についての講話をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「警察の各種キャンペーン場所に商店街を活用してください。」旨の発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月19日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 災害対策訓練について
災害時の救命措置を迅速的確におこなうため、AEDの使用手順訓練を実施したところ、後日、現場臨場した署員が実際にAEDを使用し救命措置を講じた旨を説明した。
- 2 刑法犯検挙状況について
重要な治安課題として、挙署一体となって取り組んでいる特殊詐欺犯人の検挙において、一定の成果があった旨を説明した。
- 3 職員による懲戒処分事案について
懲戒処分の事案概要と再発防止対策を講じる旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 本年の刑法犯認知、検挙状況について
侵入盗被害状況
自転車盗被害状況
職務質問検挙状況
等を説明した上で、被害が集中している地区に対しての被害防止対策の取組について意見を求めた。
 - (2) 本年の特殊詐欺被害、検挙状況について
地区別のアポ電入電状況
架電作戦、ローラー作戦実施結果
等を説明した上で、特殊詐欺被害防止対策の取組について意見を求めた。
 - (3) 交通事故状況について
高齢者、自転車の事故件数
時間帯別発生状況
路線別発生状況
等を説明した上で、高齢者、自転車の事故防止に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
巡回連絡を通じて防犯診断を積極的に実施し、侵入盗被害を少しでも減らしていただきたい。
今後も防犯カメラの効果を発揮して、検挙に繋げていただきたい。
被害が多い地区の街灯を明るくする等の対策も効果的だと思う。
 - (2) について
地区によって被害件数の差があることから、被害件数の多い地区はパトロールの強化をお願いしたい。
 - (3) について
高齢者と自転車の事故を減らすため引き続き積極的に安全教室等の対策をしていただきたい。
高齢者に対して自転車に乗らないという選択も指導していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「今後外国人の来日が増えると予想されるので、各種対策に力を入れてほしい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「犯罪や事故に遭わないためには小学生くらいからの意識付けが重要だと思うので、子供に向けた対策を講じてほしい。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月26日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 滝野川警察署4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 採用試験受験勧奨について
警察官採用試験の受験勧奨の取組結果と、第1回採用試験合格者に対する辞退防止策を推進している旨を説明した。
- 2 管内の風水害被害危険箇所について
大規模災害に備え迅速に災害警備活動をおこなうため、風水害被害危険箇所の再度の見直しを実施した旨を説明した。
- 3 特殊詐欺被害状況について
前回会議以降の特殊詐欺被害状況等について説明した。本年に入り、特殊詐欺の被害件数が増加していることから、拳署一体となって特殊詐欺に対する特別警戒を実施中である旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された「『防犯カメラ設置』と日本語で表記した看板を外国語表記でも作成していただきたい。」旨の要望については、北区と協同し新たに外国語表記の看板を作成した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通事故防止対策について
管内における交通事故概況
当事者別事故関与率の説明
警察署における交通事故防止対策の取組状況
について説明した上で、交通事故そのものをなくす対策のあり方等について意見を求めた。
 - (2) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
路線別人身事故発生概況の説明
最重点路線、重点地域の継続実施
について説明した上で、地域実態に即した活動ガイドラインのあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
交通事故多発箇所と事故発生率が高い時間帯を表記した地図を作成し、広く住民に広報することで交通事故防止の意識が上がり交通マナーの向上に繋がると思う。人身事故関与率を検証し、関与率が高い自転車の違反取締りを強化している重要性が理解できた。自転車の信号無視をする人は、特に交通ルールの意識が低いと思うので、取締りを強めていただきたい。
 - (2) について
取締り活動ガイドラインの見直しについては、署長から説明があったとおり実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「滝野川の防犯カメラ設置台数の多さは素晴らしいことなので、積極的な広報をして住民に周知できるようお願いしたい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「自転車保険に関する意識を高めることも必要ではないか。」との発言があった。
- 3 委員から「管内に自転車専用道路の設置はできないのか。」との質問があり、署長から自転車専用道路設置条件等について説明があった。
- 4 委員から「道路脇の植え込みから木が車道にはみ出している場所があり、自転車が通行する際に危険である。警察で道路環境整備の必要箇所を把握し、道路管理者に働きかけをお願いしたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 滝野川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午後01時30分～午後02時50分

開催場所 滝野川警察署講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 交通事故防止対策推進状況について
高齢者や自転車などの交通弱者に対する交通事故防止に重点を置いた各種取組を実施した結果、交通死亡事故ゼロが本年の8月で3年目となる旨を説明した。
- 2 地域課の検挙状況について
前回会議以降の地域課員による職務質問の検挙状況について説明した。また、管轄する駅構内での職務質問による不法滞在者の検挙が多い旨を説明した。
- 3 街頭防犯カメラ及び自動通話録音機の設置状況について
5月末までの管内における街頭防犯カメラ及び自動通話録音機の設置台数と平成30年度街頭防犯カメラ設置予定台数について説明した。また、特殊詐欺被害防止対策として、自動通話録音機の設置を強力に推進している旨を説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された「管内には多くの街頭防犯カメラが設置されていることから、『街頭防犯カメラ設置区域』と記載のある掲示板を裏路地等に掲示すると犯罪抑止になるのではないかと」との要望につき新たに掲示板を250枚購入し各町会に配布した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺対策について
特殊詐欺根絶月間における各種検挙対策
特殊詐欺根絶月間における未然防止対策
当署管内で発生した特殊詐欺被害の手法
特殊詐欺根絶月間中の実施結果
などを説明した上で、特殊詐欺対策の取組みについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 実物の自動通話録音機を見せてもらい、実際に自動録音機の音声を聞くと大変効果的であることがわかった。多くの高齢者に使用していただくよう、町会や自治会への広報活動を推進していただきたい。
 - (2) 銀行員や郵便局員の方は、お客様に対して声を掛けづらいと思うので、警察から具体的な声掛けの指導をしていただきたい。
 - (3) 高齢者の方は話しを断るのが苦手だと聞いたことがあるので、断る際に読み上げる案文を作成し、電話機の前に置くと効果的だと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「悪質サイトの対策として、迷惑メールを集約している迷惑メール相談センターという機関があることを周知させ、活用するように促してほしい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「高齢者に対する各種広報啓発活動を病院で実施することは、大変効果的であると思う。」旨の意見があった。
- 3 委員から「被害対策の講話をする際は、世代別に話す内容を変えると浸透しやすく効果が期待できると思う。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。